

令和7年度 港小学校 経営方針

【豊岡港中校区共通学校教育目標】

いのち輝かせ 未来を創る 港っ子の育成

【経営の基本方針】

こどもたちには、「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」をはぐくみ、夢を与え、学ぶ喜びや人と関わる喜びを味わわせるとともに、保護者、地域の期待と信頼を真摯に受け止め、こどもたちの健やかな成長を実現していくことが私たちの使命であることを深く自覚し、「港小学校に通わせてよかった」と思える学校づくりを目指して共創する。

- 児童一人一人の事実をよく把握した上で、児童に寄り添う指導（授業・学級づくり）を行う。
- 学校教育目標実現に向け、全職員が協働的に教育実践を継続させ、その実現を図る。
- 地域に開かれた学校づくりを目指し、家庭や地域との連携や協力関係を構築する。

《めざすこども像》

- ・自ら学び 考え 豊かに表現できる子 （あたまの力）
- ・互いに認め合い ふるさとを愛する子 （こころの力）
- ・強い意志と たくましい体をもつ子 （からだの力）

『指導の重点項目』

- （１）あたま ・「聴く力」「話す力」の育成
⇒学び合いの指導 ⇒読書（家読）の指導
 - （２）こころ ・「独立自尊」「共生他尊」「地域愛」の育成
⇒成功失敗体験と称賛承認経験を積む指導
 - （３）からだ ・「困難に打ち勝つ力」「強いからだ」の育成
⇒眠育、食育、豊岡市版準備運動、健康的な生活習慣の定着
- ◆「5つの『徹底・継続』実践事項」の定着を図り、「主体的・対話的で深い学び」を実現。
- ◆非認知能力（「やりぬく力」「自制心」「協働性」を中心に）を高める。

《めざす学校像》

- 1 「学ぶ意欲を高め 確かな学力が身に付く学校」
・こどもと教師も「共に学び合う」、躍動感に満ちた学校
- 2 「こどもと教職員が活力に満ち 安全で安心な学校」
・こどもに寄り添いこどもの居場所がある学校
- 3 「地域に学び 地域と連携する学校」
・地域に愛され、信頼される学校

《めざす教職員像》

- 1 「こどもに寄り添う教職員」
・こどもの事実をもとに常に授業改善、教材研究に励み、指導力を向上させる教師
- 2 「互いに切磋琢磨し協働して向上していく教職員」
・協力、協調、連携を大切にした協働性を高め、互いの力量を高める教職員
- 3 「家庭・地域と連携し 信頼される教職員」
・保護者、地域の声に真摯に耳を傾け、共にこどもを育てていこうとする教師

＜学びの土台づくり＞

- こどもが愛される、家庭環境づくり
- こどもが安心できる地域環境づくり
- こどもの基本的生活習慣の体得（早寝・早起き・朝ご飯・省ゲーム・省テレビ・家読書）

＜コミュニティスクール・港学校園一貫教育推進委員会、港学校園PTA連絡協議会、コミュニティーみなと未来活動 等＞